



福 建 政 第 1 9 9 号
2008 年（平成 20 年）10 月 17 日

国土交通省道路局長 様

福山市長 羽 田 皓



今後の道路行政についての意見・提案について

平素より、本市の道路行政推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
みだしのことについて、別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお願いいたします。
す。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

広島県福山市

当市は拠点性と求心力を備えた備後地方の中核都市として、また、中国・四国地方の拠点都市として、より一層の発展をめざしているところである。

しかしながら、朝夕を中心に、依然として各所で慢性的な交通渋滞が発生するなど市民生活のみならず、産業経済活動においても重大な支障を来しており、引き続き、広域アクセスを強化するための主要な幹線道路の整備を始め、防災対策や通勤・通学、さらには救急医療など市民生活を支える身近な生活道路の整備なども含めた道路網の整備を強力に推進していく必要がある。

来年度からの道路特定財源の一般財源化や最新の交通需要推計に基づく新たな整備計画の策定がなされようとしているが、国においては、こうした当市のような地方の核となる都市が抱えている道路整備の実情と重要性を認識され、今後、より一層、安定的な道路整備の推進が図れるよう、次の事項について強く要望する。

- 新たな整備計画の策定に当たっては、広域ネットワーク整備や生活道路も含めた渋滞・環境対策等の諸課題の解決を総合的に推進する観点からも、地方の意見を十分に把握し、地方が必要とする道路を確実に盛り込むとともに、これらの道路整備を計画的かつ着実な推進をお願いしたい。また、整備に当たって選択と集中による重点化を図るうえにおいては、渋滞長等を判断基準とするのみでなく、地域の熱意や受益と負担の観点から一世帯当たりの税負担の状況等も考慮いただきたい。
- 当市のような地域の核となる都市の発展には港湾から高速道路へのアクセスを始め、広域アクセスを強化するための道路ネットワークの整備が必要不可欠であり、より一層の財政措置（優先的・集中的投資など）をお願いする。
- 今後、過去に整備した道路や老朽化した橋りょうの維持補修や更新費用の増大などが見込まれる。特に、橋りょうについては、調査・データ蓄積に基づきトータル・コスト削減に向けた計画的・戦略的な取り組みが喫緊の課題となっている。

また、生活者の目線での安全・安心の確保を図るため、水路への蓋かけやガードレールの設置、自転車・歩道整備等の整備も着実に推進していかなければならない。

こうした地域の諸課題に対しの確かつ機動的な整備を進めるために必要な財源について、より地方の裁量を高めるとともに、必要額の確保をお願いする。

○現状

- ◆朝夕を中心に市内各所で慢性的な渋滞の発生
- ◆幹線道路や生活道路交差点等における交通事故の多発
- ◆歩道における歩行者と自転車の錯綜
- ◆既存道路・橋りょうストックの急速な老朽化

○課題

- ◆基幹及び生活幹線道路ネットワークの形成
 - ・幹線道路網の整備
 - ・主要渋滞ポイントの改善による緩和・解消
- ◆交通安全対策の充実・向上
 - ・交差点改良
 - ・通学路の歩道整備
 - ・踏切の安全対策
 - ・生活道路への通過交通流入排除
- ◆自転車道・歩道の整備
 - ・自転車道・歩道の新設
 - ・河川空間を活用した遊歩道等の整備
 - ・既設歩道の段差解消及び勾配の改善（バリアフリー化）
 - ・交通安全対策（指導・啓発等のソフト施策）
- ◆効率的で適切な維持管理体系の構築
 - ・橋りょう等の修繕・更新

（※長寿命化修繕計画策定支援（補助）要件及び期間の緩和を要望する）

将来都市像

にぎわい しあわせ あふれる躍動都市 ～ ばらのまち 福山 ～

まちづくりの基本目標

【安心・安全・環境…だれもが安心して安全で快適に暮らせるまち】

■安心して安全に生活できる地域社会づくりの推進

⇒交通安全対策の推進：歩道の整備や交差点改良などを行い、道路の安全性を高めるなど、歩行者に配慮した交通安全施設の整備に努めます。

■快適な暮らしを支える生活基盤の整備

⇒生活道路と河川・水路の整備：市民の日常生活に密着した道路、橋りょうなどを計画的に整備し、適正な維持管理を行います。

⇒公共交通サービスの充実：地域にあった路線の再編を始め、市民が利用しやすい取り組みを推進し、生活バス交通の維持・確保

【活力・交流…産業の力みなぎる活力とにぎわいのあるまち】

■人、モノ、情報が行き交う交流拠点機能の強化

⇒交通体系の整備促進：市民生活や社会・経済活動、都市間交流などの基盤となる放射・環状型の幹線道路網整備を促進し、都市の拠点性強化と交通渋滞の緩和により快適な生活環境をつくれます。

■拠点性と風格のある中心市街地の整備

⇒中心市街地の整備：福山駅周辺地区整備などにより中国・四国地方の拠点都市の玄関口として魅力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。また、魅力ある商業空間の形成や歩行空間の整備により歩いて楽しめる市街地づくりを進めます

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例，期待する効果や評価等）

広島県福山市

重点事項	代表事例（事業中及び今後必要な事業等）	期待する効果や評価等	その他
【安心・安全・環境】 ⇒交通安全対策の推進	・歩道整備（蓋かけ，ガードレール，バリアフリー化含む） 東福山駅周辺地区，福山駅周辺地区等 ・国道2号線等交通事故多発交差点の改良 ・踏切整備（拡幅，歩道確保） ・水路転落防止対策（蓋かけ，ガードパイプ）	安全な歩道空間の確保 （交通事故件数の減）	急激な都市化が進み，住宅地の中に多数の農業用水路が混在
⇒生活道路の整備 【活力・交流】 ⇒交通体系の整備促進	・道路・橋りょうの新設改良・維持補修 ・幹線道路網整備 福山道路，福山西環状線，福山沼隈道路 神辺水呑線 国道486号，国道182号 津之郷奈良津線（山手橋），幕山台大門線 等	利便性向上と安全で快適な道路空間形成 渋滞緩和・解消 広域ネットワーク形成 都市機能向上	
⇒中心市街地の整備 ⇒道路・沿道空間	・自転車道・歩道整備（再掲） ・街路樹植栽などによる親しみのあるシンボルとなる通り（街路）の創出	交通事故件数の減 景観向上，交流促進	市民との協働（愛着を持って管理）